



第43号

スポーツ少年団便り

釧路市スポーツ少年団
指導者協議会 広報部・事務局
平成30年3月16日発行



子どもたちのより良いスポーツ環境のために

～平成30年度も釧路市スポーツ少年団の活動にご支援ご協力よろしく申し上げます。

釧路市スポーツ少年団副本部長
指導者協議会運営委員長 大久保 貢



平成29年度当初のスポーツの話題は卓球アジア選手権でリオ五輪金メダリストの中国人選手らを次々と破って優勝した17歳の平野美宇さんのことでしょうか。それともリオ五輪銅メダルの水谷隼選手を破り史上最年少で世界選手権ベスト8入りした張本智和選手のことでしょうか。13歳という若さに加え、メダリストで日本卓球界のエースに勝利したことは大きなニュースになりました。

ジュニア世代の活躍は将棋界の14歳の藤井聡太四段がデビュー後負けなしの29連勝を達成し、歴代連勝記録の単独トップとなったこともニュースとなりました。若い世代が持っている力を出し尽くし全力で頑張っている姿は指導者だけではなく子どもたちの心を大きく揺さぶりました。

1964年に日本ではじめて開催された東京オリンピックは、スポーツ少年団発足の契機となりました。オリンピックで活躍する選手を身近にみて、いろいろなスポーツに挑戦しようとする子どもたちが増えたそうです。ピョンチャンオリンピック・パラリンピックでの北海道の選手の活躍はインパクトがあり、改めてスポーツの素晴らしさを実感することができました。スポーツをする子どもたちが増えれば良いなと思いました。

2020年東京オリンピックの開催、2026年冬季オリンピックの誘致活動、2019年1月～2月に釧路で開催される冬季国体、そしてリニューアルされた釧路市民球場での8年ぶりのプロ野球パリーグ公式戦の開催もスポーツ都市釧路、青少年スポーツ活動の新たな原動力になれば良いなと期待しております。

さて、各単位団の指導者そして母集団の皆様におかれましては日頃より少年団本部の各種事業に参加ご協力頂き心より感謝致します。平成21年度より釧路市スポーツ少年団本部長として競技団体の育成やスポーツを通じ青少年の健全育成にご尽力され、多方面にわたりスポーツの普及・振興にご尽力された横地敏光様が一昨年5月28日にご逝去されました。長年のご尽力に感謝すると共に心よりご冥福をお祈りいたします。平成29年度より本部長として新たに山辺文彰釧路市体育協会副会長が就任されました。どうぞ宜しくお願い致します。

急激な少子化等による団員数の減少は各単位団の活動や運営に大きな影響を与えており日々活動を支えている指導者や母集団の皆様にご苦勞おかけしていると思っておりますが釧路市スポーツ少年団では「一人でも多くの青少年にスポーツの魅力を提供する」「青少年の心とからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」の3つの理念を掲げこれからも各単位団の活動に役立つ各種事業を展開し子どもたちにとっても指導者にとっても望ましいスポーツ環境を整えて参りたいと思っております。

I. 前期・後期体力テスト会

期 日 平成29年6月17日 平成30年2月24日
会 場 湿原の風アリーナ釧路 サブアリーナ
主 催 釧路市スポーツ少年団
参加者 前期72名(4団体) 後期160名(11団)

◎ 前期は例年と比べ、参加者数が少なかったため、指導者が参加者を個別にアドバイスする機会が多く、中身の濃い体力テスト会になりました。後期は160名を超える団員が参加し1年間を締めくくる少年団活動になりました。体力テストの結果はこれからの団活動に生かしていただければ嬉しいです。



平成29年度 スポーツ少年団 主な事業報告

II. スポーツ交流会・ スポーツ能力測定会

期 日 平成29年10月21日(土) 会 場 湿原の風アリーナ釧路メインアリーナ
主 催 釧路市スポーツ少年団 参加者 113名(10単位団)

◎ 今年は初めてJAL主催のスポーツ能力測定会と同時に開催し、多くの参加者が集まりました。釧路市にゆかりのある元スポーツ選手がゲストで登場。間近で見る元スポーツ選手の姿に、参加者は非常に盛り上がっていました。

スポーツ能力測定会では最新機器での体力測定があり、普段子どもたちには馴染みのない貴重な体験ができたのではないかと思います。スポーツ交流会では、恒例のドッチボール大会、長縄跳びやチーム対抗リレーの他トランポリンの体験も行いました。運動終了後は、母集団の皆さんなども加わり、ピンゴゲームを行い楽しい交流会となりました。



Ⅲ. 第33回釧路市・釧路管内スポーツ少年団ジュニアリーダースクール

期 日 【前期】平成29年11月11日(土)～12日(日)
 【後期】平成29年12月16日(土) 参加者 40名
 会 場 【前期】北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル厚岸
 【後期】湿原の風アリーナ釧路 多目的室・会議室
 主 催 釧路市スポーツ少年団・管内スポーツ少年団連絡協議会



◎ 今年度は釧路管内からの団員参加もあり例年より受講者が多く、他少年団との交流が活発に行われました。前期1泊2日での厚岸研修の際には、集団行動やグループ活動、講義の中で協調性・判断力などリーダーとしての多くのことを学びました。後期は新聞づくりの他、フロアカーリングを体験しました。

Ⅳ. スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会【釧路市会場】



期 日 平成29年12月2日(土)～3日(日)
 会 場 湿原の風アリーナ釧路 会議室・多目的室
 主 催 北海道スポーツ少年団 主管 釧路市・管内スポーツ少年団連絡協議会
 受講者 52名

◎ 釧路市主管では約10年ぶりに開催され、釧路管内・外から多くの受講者が集まり、2日間にわたる講習会が行われました。受講者は指導者・母集団が対象になっており、各講師の講義を通じて、スポーツ少年団育成に関わる知識を学び、実りある講習会になりました。

Ⅴ. 平成29年度北海道スポーツ少年団指導者研修会【道東ブロック釧路会場】

期 日 平成30年1月28日(日) 会場 柳町スピードスケート場 1階会議室
 主 催 北海道スポーツ少年団・釧路市スポーツ少年団 参加者 22名

◎ 4年に1回開催される道東ブロック指導者研修会は釧路管内から22名の指導者・母集団等が参加し開催されました。今年度は認定員の再研修もかねて、スポーツ少年団の理念や指導者の役割の他、道スポーツ少年団から2名の講師を派遣して頂きスポーツメンタルトレーナーや最新のスポーツ医学を学びました。平成30年度は7月に釧路市スポーツ少年団母集団研修会を開催予定ですので多くの皆様の参加をお待ちしております。



単位団紹介

ボウリング少年団 PBJC

パレスポウルジュニアボウリングクラブ(以下、PBJC)は、一昨年の11月に1周年を迎えたばかりで新しく、また、道内では珍しいボウリングを通してスポーツの素晴らしさ、社会性、協調性を育てようとする少年団です。

現在は市内6校14名の子供たちが所属しています。毎週木曜日、釧路パレスポウルにて活動しています。活動内容としては、ボウリングはもちろん、ボールを使ったゲームや鬼ごっこ、体幹トレーニング等いろいろな運動を取り入れながら毎週楽しく活動しています。

また、道内各地のボウリング場に赴き、いつもと違うボウリング場でプレーしたり、ご当地の文化を学ぶ社会見学会も取り入れています。

ボウリングは個人プレーのスポーツと思われがちですが、ダブルスやチーム戦もありチームワークが必要なスポーツでもあります。PBJCは活動の中で皆でボウリングをし、遊び、勉強することを大切にしています。

試合では、昨年の全道ジュニアボウリング大会で男子優勝者を輩出し、女子でも5位入賞と、素晴らしい成績を残しました。

ボウリングはレジャー色が強いですが、れっきとしたスポーツです。国体の正式種目であり各年代ごとに全道大会、全国大会、世界大会もあります。団員もこれらの大会を目指して頑張って練習しています。PBJC員は小学1年生～中学2年生まで幅広いからこそ上級生が下級生を優しくサポートし下級生もそれに応える和気あいあいとした少年団です。ボウリングはスポーツである事を知ってもらい、また習い事の一つとして是非仲間になって楽しく活動しませんか?見学会も行っていますので気軽にお声掛け下さい。まだ若い少年団ですが、伝統を作るべくこれからも頑張って活動していきたいと思っております。

釧路市スポーツ少年団

※釧路市のホームページ内に、釧路市スポーツ少年団のホームページが開設されています。登録や各事業についてのご案内も随時しております。また、少年団活動についての質問にもお答えして参りますので、是非ご覧ください。

〒085-0016 釧路市錦町2-4
 釧路フィッシャーマンズワーフMOO4階
 釧路市教育委員会スポーツ課内
 釧路市スポーツ少年団事務局

TEL 0154-31-2600
 FAX 0154-22-9096
 E-mail su-sport@city.kushiro.lg.jp

- 【平成30年度 主な行事予定】
- ・前期体カテスト会 (6月)
 - ・母集団・指導者研修会 (7月)
 - ・スポーツ少年団スポーツ交流会(10月)
 - ・ジュニアリーダースクール (11月)
 - ・スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成講習会【阿寒会場】(12月)
 - ・後期体カテスト会 (1月)
 - ・管内指導者母集団交流研修会(3月)